

2012 年度 父母の会執行部 定例会（第 7 回）議事録

日時：2012 年 12 月 1 日（土）午前 9:15 ～10:15

場所：NJ 補修校父母の会室

出席者：アーエージェント、中村、パイン、勅使河原、ローネン、サントス、竹永、ペリ、柏瀬、星野、キアンファー、藤原、藤田（敬称略、順不同）

議題

議題

1. 販売会の会計報告

出店企業は 3 件、鈴木ファーム様、Jmart 様、こぐ様で、それぞれ\$140, \$40, \$20 の寄付があった。基本\$40 いただくことになっていて、後は任意。こぐさんは午後からの出店だったため、特別\$20 だけいただいた。個人寄付は 36 家庭で去年より少なかったが、寄付金は\$2,200 で、去年より多かった。

ワークショップを中止したこともあり、全体的に寄付金が予想を下回ったが、予算は達成することができた。（予算\$500 のところ\$917）学校の方針で部外者は買い物に來れないことや、資金調達委員会だけでは大きな開催は限界があることも考慮して、出店料の見直しやほかの委員会との連携の必要性を考えて行きたい。

販売会、ベークセール、古本市は主催者が違うが、資金調達委員が中心となって保護者にアンケートをとることで全員承諾。1 月末頃までに結果をだし、2 月には次期資金調達委員に引き継ぐ。

資金調達の報告は父母の会便り 17 号で行う。

2. 父母の会会計報告

広報委員：HP メンテ費は\$100 増になる予定。アドビのソフトを買うために計上した\$500 は使わないかもしれないが、当初考えていたアドビのソフトより、HP 作成ソフトを買ったほうがいいかもしれない。広報委員用にラップトップを買うかどうかは 1 月にまた検討する。

行事委員：\$112 残っている。

教育拡充費：\$500 超えそうだが、余剰金でカバーする。

クラス補助費：生徒一人につき\$4 で先生へのお礼と文集費をカバーするのはかなり厳しいので文集代はファンド収支の部に別項目を設け、クラス補助費と分ける。

3. 余剰金の用途について

余剰金は義援金として配給するほどの額もなく、ガイドライン作成など難しいなどのことから今回はなしとし、その代わり、余剰金は文集費の補助及び教育拡充費に当てる。

4. 父母の会便り 17 号について

総会への案内も含めたいので、4 月に出す。4 月 13 日配布予定。

5. プリンターについて

倉庫の中のケージの中は、先生たちが物を置くのでコピー機は保管できない。執行部が午後までいないときは、図書委員さんをお願いしたいと相談したところ、図書委員さんとしては、先に図書の倉庫に入れておいてもらい、本棚を収納する際に、一旦コピー機を出し本棚を収納。最後にコピー機を入れることに問題ないとのことで合意を得られた。

6. 今後の予定

次回会議は1月5日だが、役員・委員の抽選があるので会議の時間を変更する。

執行部会は抽選の後に行い、定例会は午後2時から3時までとする。

7. 行事委員で行う新年お茶会と和太鼓演奏ワークショップ（延期）について

お茶会は1月5日に2回、それぞれ定員25名で行う。参加費は\$5で、\$1は先生へ費用としてお返しし、\$4は父母の会に寄付いただくことになった。先生へのお礼は、行事委員の予算から出す。また、当日は3時までの授業なので、和太鼓のワークショップはできないが、新年度が始まった4月6日に、新旧行事委員で行えば、ボランティアもいないのでそのようにしたいと思う。